

メルマガ 第8号 吉村順三記念ギャラリーの展示・企画をご案内いたします。

日本海側は大雪、東京も 寒さ厳しい日が続きますが、園芸店にはプリムラが花を咲かせ、日没も少しゆっくりとなつたようです。

現在 吉村順三記念ギャラリーは

★★☆ J YMG 小さな建築展 第25回☆★★

「浜田山の家」展を

1月15日（土）から2月20日（日）迄の

各土曜日・日曜日 午後1時～6時まで 開催しております。

「浜田山の家」1964

永橋爲成

○「建築の基本は住宅」

吉村先生は、「住宅が基本だと思います。どんな小さな住宅でも本当にうまくできたら、とても大きな仕事でもできると思います」と語る建築家である。

○「君が住むつもりで設計してごらん」

吉村先生は、「君が住むつもりで設計してごらん」と、まずは数少ない示唆をされ、「新手を考えてね」と付け加えられた。吉村設計事務所には、それまでに作った膨大な住宅事例がある。それらの引き写しは許されない。

○「君の意見は」

先生との打ち合わせはいつも、「君の意見は」と、まず聞く。大学でたての若者も、一人前の扱いである。「よおっし！」と意気込める。しかし、結局は先生の手のひらのうちにあるのだが、その辺のバックアップは実に凄いなと思う。

○先生は、「住宅の設計は内部から進めていき、最後にエレベーションのスタディにとりかかることにしている。エレベーションは本来、近隣との関係に責任をもち、節度のある態度でとりくむべきものである。エレベーションに限らず、一般に物の形は固定した論理でもって、やみくもにつくられるべきものではない。人間の自由さをいいものとして形に生かしてゆく努力・責任ある自由さ・を大切にしたい」語っている。· · · · ·

· · · · · この展示・内容 ギャラリーにお越しいただき ご覧ください。

○「パノラマVR」

この浜田山の家は・写真・図面・模型のほか 昨年末撮影した「パノラマVR」(VR:バーチャル・リアリティ) (全方位映像) で、この住宅・外観・各室内を展開しております。是非ご覧いただければと、思っております。

吉村順三記念ギャラリー 担当：永橋爲成 小林 武

◎ギャラリートークを2月6日（日）と2月20日（日）15～16時 行います。ご参加ください。

◆この展覧会について

→ <http://www.sepia.dti.ne.jp/jymg/>

★☆次回は第26回「池田山の家」展を

3月12日(土)から4月17日(日)迄の各土曜日・日曜日 午後1時～6時まで開催を予定しております。

* *

★☆名古屋では「建築は生きている—吉村順三建築のいま」イベントが開催されております。

開催期間 平成23年1月26日(水)~2月6日(日) 10:00~17:00

※1/31（月）休館

→ <http://www.shumokukan.city.nagoya.jp/event/110126-0206/>

★★★吉村順三記念ギャラリーからのお願い★★★

ホームページ内の愛知芸大の関連内容サイトも是非ご覧ください。

→ <http://web.me.com/shinodanozomi/aichigeidai/TOP.html>

愛知県立芸術大学（建て替えについて）

存続に向けご協力いただけますようお願い申し上げます

1月31日（月）に 愛知県知事に署名を提出いたします

署名いただいた皆様に感謝申し上げます。ひきつづきまして署名もまだ続けておりますのでよろしくお願ひ致します。

Junzo Yoshimura Memorial Gallery (JYMG)

当事務局へのメールなどは、受

■この電子メールは

〈J YMG メールマ

■詳しい情報は吉村順三記念ギャラリーホームページへ

→ http://www.sepia.dti.ne.jp/jvmsg/

■ LYMG メールマガジンの解約ご希望

→ <http://www.senja.dti.no.ip/iymg/sub3.htm>

(案内図上連終生の[♪]一ミジより翻信停止。)

■ ふたご子孫の変更の場合は、一旦解約し

■ トランクの裏面の傷は、二軒貸し、新たに立錠を行なった。